

「採血室における患者満足度アンケート調査結果に基づいた業務改善への取り組み」 について

加古川中央市民病院臨床検査室では、現在、外来採血室に来られる患者さんを対象に下記に示す研究を実施しております。

尚、この研究についてご質問がございましたら、最後に記しております【問い合わせ窓口】まで連絡ください。

【研究概要及び利用目的】

血液検査は病院の中で最も頻繁に行われますが、患者さんへの侵襲行為であり、負担のかかる検査です。当院の中央採血室では、「迅速」「丁寧」「安全」な運営をめざして採血手技や患者接遇などの勉強会を開催し、患者満足度の向上に努めています。

今回、患者満足度アンケート調査を行い、待ち時間や採血手技、接遇マナーに関して患者さんの声を直接聞くことで、現在の採血室での問題点を洗い出し、業務改善に向けた取り組みをおこないます。

【研究期間】

研究期間：院長許可日～2023年3月31日

【取り扱うデータおよび試料・情報の項目】

2022年12月から2023年1月に加古川中央市民病院中央採血室において採血をおこなう患者さんより、同意の得られた方に対して下記の情報を取得いたします。

- ・血液検査指示元診療科、性別、年齢、採血室へ来られた時間帯、アンケートの回答結果

【個人情報保護の方法】

アンケート調査の趣旨を理解していただき、同意が得られた患者さんのみにアンケート調査を行います。得られたアンケート調査結果は、加古川中央市民病院の2階臨床検査室の鍵のかかる保管庫で管理します。

取り扱うデータは、個人が識別できないよう個人情報とは関係のない符号または番号を付して仮名加工情報化します。

【データおよび試料提供による利益・不利益】

利益：データをご提供頂いた患者さんの個人には特に利益になるようなことはありませんが、採血室の業務が改善されることで患者サービスの向上につながります。

不利益：特定の情報のみ利用するため特にありません。

【登録終了後のデータおよび試薬の取り扱いについて】

本研究において取得したデータ等は、研究期間中は加古川中央市民病院において厳重に保管いたします。研究終了後も、少なくとも本研究の終了報告日から5年を経過した日、または本研究の結果の最終の公表について報告された日から3年を経過した日のいずれか遅い日の期間まで保管します。患者さん及びその家族等から参加拒否または同

意撤回があった場合には、その方に関するデータはすみやかに廃棄します。

【研究成果の公表について】

研究成果は学術目的のための論文や学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

【研究へのデータ使用の取りやめについて】

データ使用の取りやめはいつでも可能です。患者さんのデータを用いたくない場合には、下記【問い合わせ窓口】までご連絡ください。取りやめの希望を受けた場合、それ以降患者さんのデータを本研究に用いることはありません。しかし、同意を取り消された時点ですでに研究成果が論文などで公表されている場合は廃棄できません。

【情報の提供を行う機関の名称及び管理責任者の氏名】

加古川中央市民病院 院長 大西 祥男

【問い合わせ窓口】

この研究の問い合わせだけでなく、患者さんのデータが本研究に用いられているかどうかお知りになりたい場合や、患者さんのデータの使用を望まれない場合など、この研究に関することは、どうぞ下記の窓口までお問い合わせください。

加古川中央市民病院 診療支援部 臨床検査室

研究責任者名 杉本 深幸

連絡先：079-451-5500